



ほけんだより 2月

令和8年 白鳥保育園 看護師

寒い日が続いているが、子ども達は元気に外遊びも楽しんでいます。2月3日の節分の日には、園では丸めた新聞紙やボールを豆に見立てて豆まきをする予定です。「鬼は外！福は内！」の元気いっぱいのかけ声で、子ども達の体の中にいるウイルスや細菌も出ていきますように！

豆まき、ちょっと工夫しましょう

豆まきの豆類は、誤嚥、窒息の危険性があります。5歳ごろまでは食べるのを避けるのがベストです。5歳以上でも必ず、保護者が見ている前で食べてもらうようにしましょう。

豆を食べるときは……

●落ち着いて食べる

きちんと座らせ、大人が見守るところで食べさせましょう。



●水分をいっしょにとる

のどをうるおして、飲み込みやすくなります。

…こんなものにも要注意！…

いり大豆やナツツ類も3歳までは食べさせないように。



いり大豆

ピーナツ

アーモンド

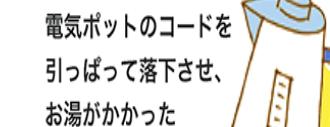
1月の感染症

- ・インフルエンザA型（本園3名）・インフルエンザB型（本園2名）
- ・溶連菌感染症（本園1名）
- ・胃腸炎（分園1名）

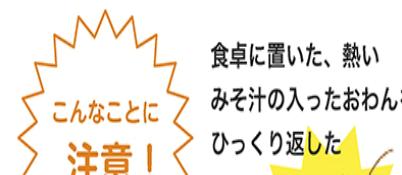
子どものやけど、 気をつけて！



炊飯器の蒸気に
触れてやけどした



電気ポットのコードを
引っぱって落下させ、
お湯がかかった



こんなことに
注意！

対策 热いものは子どもの手の届かない場所に置き、子どもの食事は冷ましてから食卓へ。また、だっこしたまま調理したり、热いお茶などを飲んだりするのもやめましょう。



子どもがやけどをしたときは、すぐに流水で冷やします。衣類を着ているときは、服の上から水をかけましょう。水ぶくれができたときや、やけどの範囲が広いときは病院へ。

ウォーターサーバーを置いているご家庭も多いと思います。チャイルドロックを確実にかける（解除している様子を見せない）・子どもに操作させない・できるだけ近づけないなどの対策を取りましょう。